

月刊 調布・狛江・三鷹・稲城・府中の文化情報誌

# 武蔵野 くろすと〜6

June  
2017  
vol.416

## 特集：新しく生まれ変わる 調布駅南口周辺



## 在宅診療・在宅看護にいち早く取り組み だれもが安心できる地域医療機関をめざす

医療法人社団東山会 調布東山病院



調布東山病院は、高度な医療技術と設備を備えながらも「かかりつけのお医者さん」的な気軽さと温かさで地域の人々に親しまれている病院だ。実際、1982年の創業以来35年、「かかりつけ急性期医療機関」として地域医療を担ってきた。

昨年4月に院長に就任した須永眞司院長は、それまでは都心の病院に勤務されていたので、調布東山病院の特長を客観的に見る事ができる。

「就任してまず感じたのは、この病院は『街づくり』に近いことを



「超高齢社会を見据えた医療を提供していきたい」と須永眞司院長。

やっているなどということでした」

と須永院長。これからますます高齢化が進むと、入院中よりむしろ退院後の在宅でのケアの方が重要になってくるが、調布東山病院は街のクリニックや介護施設などと連携しながら、外来と入院患者の世話だけで終わらせない体制を早くからつくってきた。

「一人ひとりの患者さんに合わせた医療・介護・福祉サービスを、地域全体で提供していく体制づくりは、いわば医療・介護を充実させた街づくりともいえるものです。その点でこの病院は先駆的な役割を果たしていると思います」

加齢や障害のために通院が困難になった人とその家族にとって、医師や看護師が自宅に足を運んでくれる訪問診療・訪問看護ほど安心できるものはないが、同病院では早くも創業5年後の1987年からこの訪問診療・訪問看護に取り組んでいる。

とくに訪問看護に関しては、昨年10月から、独立した「訪問看護ステーション」として機能している。つまり、同病院だけでなく、地域にあるどの医療機関からでも、要請があれば看護スタッフを患者さんのお宅に派遣する体制を整えたのだ。しかも突然の急変時にも対応する、24時間365日体制だという。地域の人にとって調布東山病院は、ますます心強い存在になってきたといえよう。

●調布東山病院  
東京都調布市小島町2丁目32-17  
予約 ☎042-481-5558  
受付時間：午前9時～午後4時30分  
日・祝・年末年始休診